

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	生物基礎	2年 公務員コース	必修	2

目 標	生物や生命現象について考察し，自然に対する関心や探究心を高め，さまざまな観察・実験を通して，生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに，基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な自然観を育成する。
教科書	生物基礎（数研出版）
副教材	新課程 リードLight ノート生物基礎（数研出版）
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物における基本的な概念や特性・しくみを理解している。 ・さまざまな生物現象に対して総合的かつ系統的に理解し，段階的に説明することができる。 ・さまざまな生物の観察や実験から得られた情報をまとめ，考察および説明をすることができる。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな生物や生命現象について，その違いと共通性を理解している。 ・生物と生物，生物と環境それぞれの関係性，関連性を理解し，考察することができる。 ・観察や実験結果を解析し，まとめることができる。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や生徒の発言に関心を持っている。 ・疑問点を質問等して解決しようとしている。 ・期限を守って課題を提出することができる。
評価方法	小テスト，単元テスト，授業への取り組み状況等を考慮し，総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	毎回の授業を大切にしてください。次に，復習を中心に家庭学習の計画をしっかり立て，自分の力で問題を解く習慣を身に付けてください。家庭学習の計画を立てる際，問題集や教科書を活用し，基礎・基本を定着させましょう。公務員に関する試験では幅広い知識が必要となります。重要用語を覚えるだけでなく，一連の流れを理解し，説明できる力をつけましょう。生物の授業内容は日常生活や自分の体に関することです。普段から疑問に思ったことは，書籍やwebを利用して調べるようにしましょう。ただしwebを利用する際は情報の真偽をしっかりと精査できるようにしてください。

授業計画及び試験計画[生物基礎 2年 公務員コース]

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
序章	生物基礎を学ぶにあたって	■													
生物の特徴	生物の多様性と共通性	■	■												
	エネルギーと代謝		■	■											
	呼吸と光合成			■	■										
その遺伝は子とたらしき	遺伝情報とDNA			■	■										
	遺伝情報の複製と分配				■	■									
	遺伝情報の発現						■	■							
ヒトの体内環境の維持	体内での情報伝達と調節						■	■							
	体内環境の維持のしくみ							■	■						
	免疫のはたらき								■	■					
生物と生態系	植生と遷移									■					
	植生の分布とバイオーム										■	■			
	生態系と生物の多様性											■	■		
	生態系のバランスと保全												■	■	■
凡 例															
■ 授業計画															